

一般質問通告書 (総括質問・分割質問)

質問者氏名	杉谷 伸夫	所属会派名	会派に属さない議員
表題	質問事項 (質問の要旨)		
1. ゆめパレアむこうは休館せず、存続の方策の検討を	<p>向日市は、ゆめパレアむこうを来年4月から1年間休館し、廃止も含めた今後の在り方を検討する方向です。しかし検討のためなら、休館する必要はありません。休館せずに、どうすれば今後も運営継続できるかの方策を検討すべきではないか。</p> <p>(1) 市民の健康増進施設としてのゆめパレアむこうの価値を、どのように評価しているか。</p> <p>(2) 1年間休館することのデメリット・リスクについては、どうお考えか。今後のあり方の検討は、休館せずに運営を続けながら行うべきではないか。</p> <p>(3) ゆめパレアむこうの今後についてどのように議論し、決定していく考えか？</p> <p>今後も運営継続できるようにするにはどうすれば良いか、市民の意見を聞いて検討すべきではないか。</p>		
2. 不登校の子の親(保護者)への支援強化について	<p>この6-7年、不登校が激増している。子どもが学校に行けなくなると、その子を最も支えるのは親(保護者)だが、子ども本人のみならず、親もどうして良いかわからずにいる。不登校の子どもを支援するためには、教育行政が親を支援する体制が重要と考える。</p> <p>一方、当事者からは、「学校からの情報提供はほとんど無かった」「学校からの案内・情報がぱったりと届かなくなり、放っておかれ感が半端ない」という声をよく聞く。</p> <p>(1) 教育委員会はどのようにお考えか。</p> <p>(2) 不登校の子をもつ親に対して、相談・支援の情報を能動的・積極的に届けることが重要ではないか。</p> <p>(3) 保護者への支援は、誰が担うべきか。</p> <p>(4) 不登校への対応について、SSW(スクールソーシ</p>		

	<p>ャルワーカー) の役割が重要と言われる。向日市での SSW の配置の現状と、具体的にどのような仕事をされているか。SSW の役割を教員や保護者はご存じか。</p> <p>(5) 教育支援センターを設置して常任の SSW を配置し、不登校だけでなく虐待など、児童生徒を取り巻く環境への働きかけを行う役割はとても重要だと思う。本市の取組について伺う。</p> <p>(6) 親の会など、不登校問題に当事者や支援者として直接関わっている方々との意見交換の場を持ち、連携して本市の施策に活かしていただけませんか。</p>
<p>3. 児童発達支援、放課後等デイサービスの支給量について</p>	<p>本市を含む乙訓圏域は、障がい児通所支援の支給量が少なく、利用する子どもの保護者から、改善を求める声がある。その原因と、全国的な水準に近づける方針・施策はあるのか、本市の考えを伺う。</p> <p>(1) 児童発達支援および放課後等デイサービスの支給決定日数について、全国的な数値と向日市の比較を示して頂きたい。</p> <p>(2) 向日市の支給決定量は、全国平均と比べて少ないと思われるが、その理由について見解を伺う。</p> <p>(3) サービスの支給決定量を全国水準に近づける方針はあるか。あるならば、そのための施策について伺う。</p> <p>(4) 向日市をはじめ乙訓圏域では、こうした障がい児通所支援の利用日数に関する実質上の「制限」が公開されていない。実態を公表すべきではないか？</p>
<p>3. 向日市お買い物応援クーポンに名前・住所の記入は必要か？</p>	<p>(1) 「向日市お買い物応援クーポン」を使うためには、世帯主の住所・氏名の記入を求める理由と根拠は何か？</p> <p>(2) 世帯主の住所・氏名を記入しなくても使えるようにできないか？</p> <p>(3) 「1世帯8枚までしか使えない」と制限する根拠は何か？</p>